

動物実験に関する自己点検・評価報告書

盛岡大学

平成 29 年 3 月

## I. 規程及び体制等の整備状況

## 1. 機関内規程

|   |
|---|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。<br><input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・盛岡大学・盛岡大学短期大学部研究倫理規程<br>・盛岡大学「動物実験・研究」実施規程  |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）<br>・問題なし   |
| 4) 改善の方針、達成予定時期   |

## 2. 動物実験委員会

|  |
|--|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。<br><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・盛岡大学・盛岡大学短期大学部研究倫理規程<br>・盛岡大学「動物実験・研究」実施規程   |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）<br>・問題なし  |
| 4) 改善の方針、達成予定時期  |

## 3. 動物実験の実施体制

|   |
|---|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。<br><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。 |
|---|

|   |
|---|
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・盛岡大学「動物実験・研究」実施規    |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）<br>・問題なし |
| 4) 改善の方針、達成予定時期                         |

## 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

|   |
|---|
| 1) 評価結果<br><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。<br><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。<br><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・盛岡大学「動物実験・研究」実施規程   |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）<br>・特になし   |
| 4) 改善の方針、達成予定時期   |

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

|   |
|---|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・盛岡大学「動物実験・研究」実施規程<br>・飼育保管施設 標準操作手順   |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）<br>・問題なし  |

4) 改善の方針、達成予定時期

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・倫理審査結果

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

4) 改善の方針、達成予定時期

### 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・実験動物種等及び使用数報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・問題なし

4) 改善の方針、達成予定時期

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・実験動物種等及び使用数報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・特になし

4) 改善の方針、達成予定時期

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・飼育保管施設 標準操作手順
- ・動物実験ノート

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・動物の匹数の管理は実験ノートに記載している。
- ・温度、照明などの環境管理は装置で行っており、異常がある場合はアラームで分かる。

4) 改善の方針、達成予定時期

]

## 5. 施設等の維持管理の状況

|  |
|--|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料  |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）<br>・装置の故障・不備の箇所はなかった。また故障時の修理費用の予算を計上している。   |
| 4) 改善の方針、達成予定時期  |

## 6. 教育訓練の実施状況

|  |
|--|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・「実験動物・研究」教育訓練  |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）  |
| 4) 改善の方針、達成予定時期  |

## 7. 自己点検・評価、情報公開

|  |
|--|
| 1) 評価結果<br><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。<br><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。<br><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 |
|--|

|  |
|--|
| 2) 自己点検の対象とした資料<br>・動物実験に関する自己点検・評価報告書<br>・盛岡大学ホームページ                          |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）<br>・本自己点検・評価終了後に結果をホームページに公表することにより、情報公開が整う。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期  |

## 8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

|  |
|--|
|  |
|--|

おわりに

本報告書は、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省告示第 71 号平成 18 年 6 月 1 日）（以下「基本指針」）及び「盛岡大学「動物実験・研究」実施規程」平成 23 年 4 月 1 日制定」に基づき、平成 28 年度に本学が行った動物実験について、基本指針及び実施規程との適合性を自己点検・評価し、その結果をまとめたものである。

平成 29 年 3 月 31 日

動物実験研究倫理審査専門委員 委員長 山村堯樹